

浅海定線調査結果(令和4年3月1日)

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		令和4年3月	平年値との差 (平年値)	昨年3月との差 (昨年3月観測値)
水温 (℃)	表層	8.3	- 0.9 (9.2)	- 1.7 (10.0)
	底層	8.0	- 1.2 (9.2)	- 1.9 (9.9)
塩分 (PSU)	表層	32.92	- 0.01 (32.93)	+ 0.63 (32.29)
	底層	33.16	+ 0.08 (33.08)	+ 0.84 (32.32)
透明度 (m)		5.4	+ 0.9 (4.5)	+ 2.1 (3.3)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。

※ 平年値 : 過去30年分(1991年~2020年)の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

- ・ 表層はやや低め、底層はかなり低めでした。

(2) 塩分

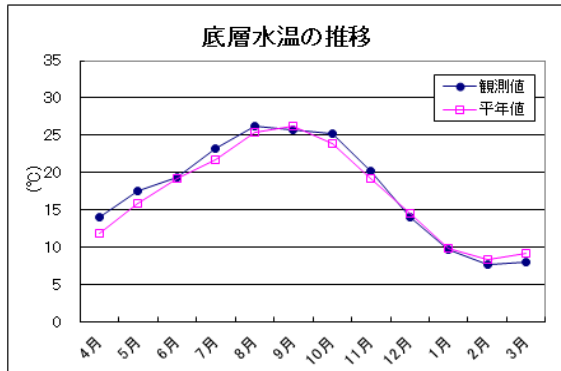
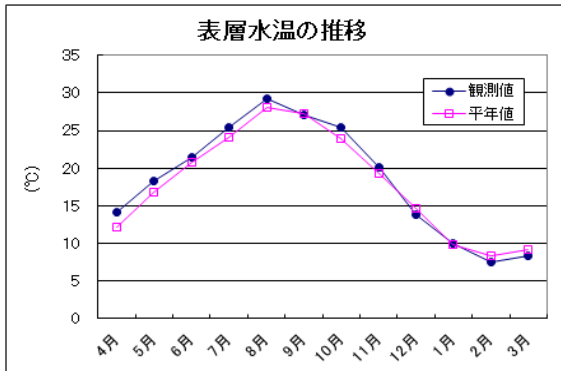
- ・ 表層、底層とも平年並みでした。

(3) 透明度

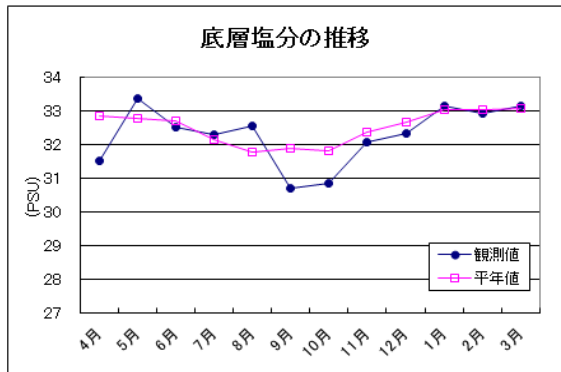
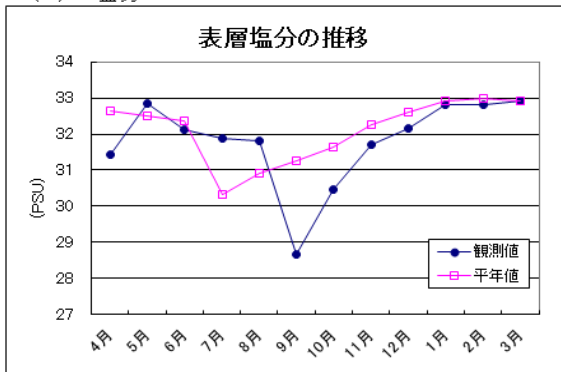
- ・ 透明度はやや高めでした。

調査結果(グラフ)

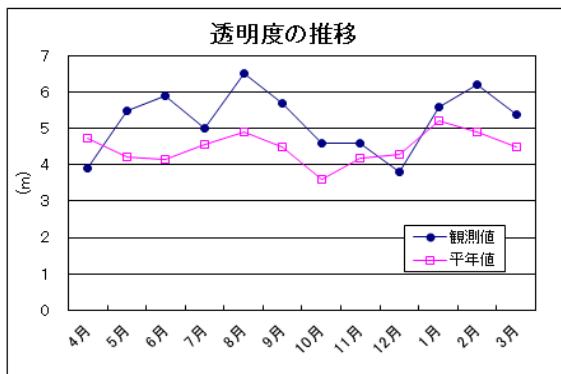
(1) 水温



(2) 塩分



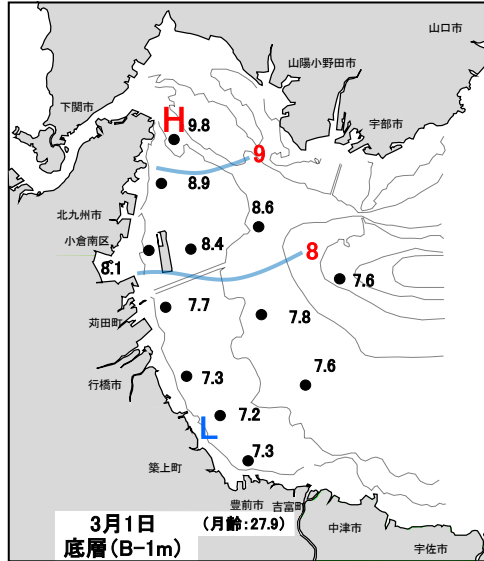
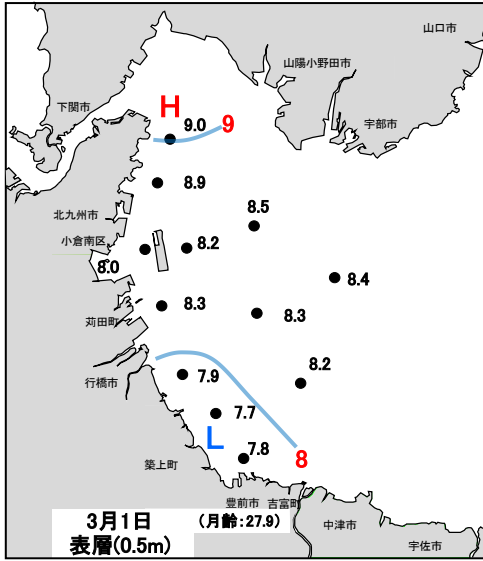
(3) 透明度



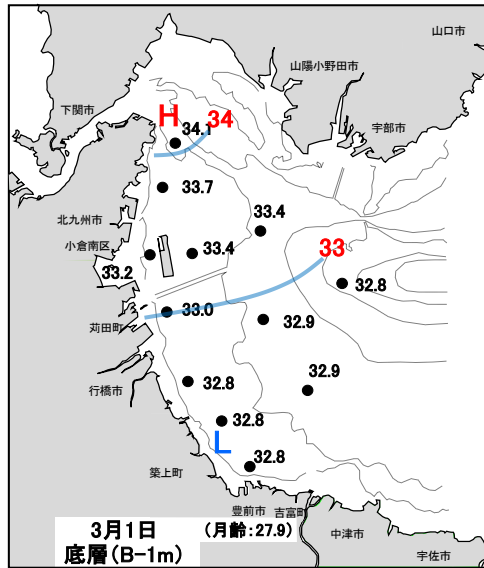
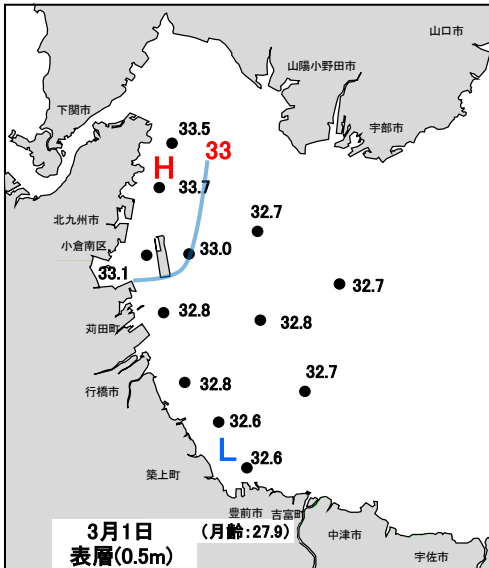
3. その他

- 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5 m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。

水温



塩分



透明度

